



このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

ワードローブや収納キャビネットに最適で、開けるときも閉めるときも扉がゆっくりと静かに納まる、中型のフラット扉システムです。

- 一般的な引き違い扉とは異なり、閉めた扉がフラットに納まるため、段差ができません。
- 扉はかぶせ仕様で、左右どちらの扉も1枚ずつ開閉できます。連続するキャビネットを設置する際に、開き扉を区別せずに扉のデザインを統一できます。



(使用例)



取り付けできる扉

	キャビネット内幅 1160 ~ 1559 mm	キャビネット内幅 1560 ~ 2360 mm
1枚当たりの質量	50 kg 以下 (扉 1枚あたり)	
扉厚	18 ~ 45 mm (ハンドル含む、面付用パーツ⑭を使用する場合 18 ~ 40 mm)	
寸法	扉高さ 2200 mm 以下	扉高さ 3000 mm 以下

正しく、安全に取り付けていただくために

図記号の意味

	注意		禁止		厳守
--	----	--	----	--	----

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行なってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐える強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ❌ 本来の目的とは異なる使用方法や、本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❌ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

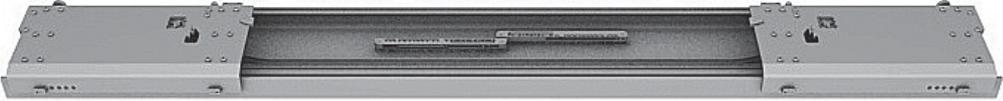
注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

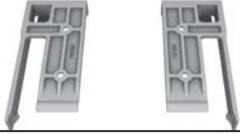
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障や性能低下のおそれがあります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は家具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとが目安となります。)

部品構成

キャビネット内幅の違いにより 5 種類（右表）の部品セットがあります。
レール以外の部品構成、数量は同じです。

部品セット名	注文コード	品番
部品セット a (キャビネット内幅1160~1259)	250-022-844	BSM-120-NDA
部品セット b (キャビネット内幅1260~1359)	250-022-845	BSM-130-NDA
部品セット c (キャビネット内幅1360~1459)	250-029-067	BSM-140-NDA
部品セット d (キャビネット内幅1460~1559)	250-022-846	BSM-150-NDA
部品セット e (キャビネット内幅1560~1759)	250-029-068	BSM-160-NDA
部品セット f (キャビネット内幅1760~1959)	250-022-847	BSM-180-NDA
部品セット g (キャビネット内幅1960~2159)	250-022-848	BSM-200-NDA
部品セット h (キャビネット内幅2160~2360)	250-029-069	BSM-220-NDA

No.	部品名称	数量
①	上レールユニット 	1
②	下ガイドレールユニット 	1
③	上レールユニットカバー 	2

No.	部品名称	数量
④	扉取付ブラケット A (左右調節機構付き)  識別ピン	2
⑤	扉取付ブラケット B (左右調節機構無し) 	2
⑥	上レール固定クリップ 	タイプにより 4または 6
⑦	下ガイドレール 中央固定クリップ 	タイプにより 2または 4
⑧	下ガイドレール サイド固定クリップ 	1 セット (左右 各 1)
⑨	六角ボルト M6 × 22 	8
⑩	六角穴付ボルト M5 × 16 	4

No.	部品名称	数量
⑪	インサートナット M6 × 24 	8
⑫	インサートナット M6 × 13 	2
⑬	バンパー 	4
⑭	面付用パーツ 	4
⑮	六角レンチ 呼び 4 	1
⑯	スパナ 呼び 10 	1

他に必要なねじ類 工具類（お客様がご用意いただくもの）



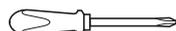
十字穴付皿タッピンねじ4×14……………32本
十字穴付皿タッピンねじ4×16……………16本



水平器



金属用のこぎり

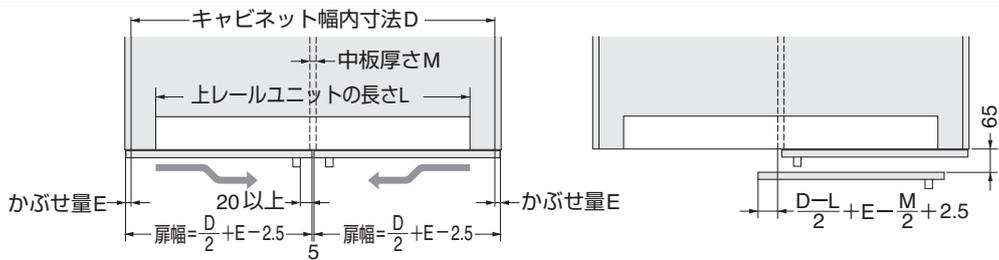


プラスドライバー No.2

納まり寸法

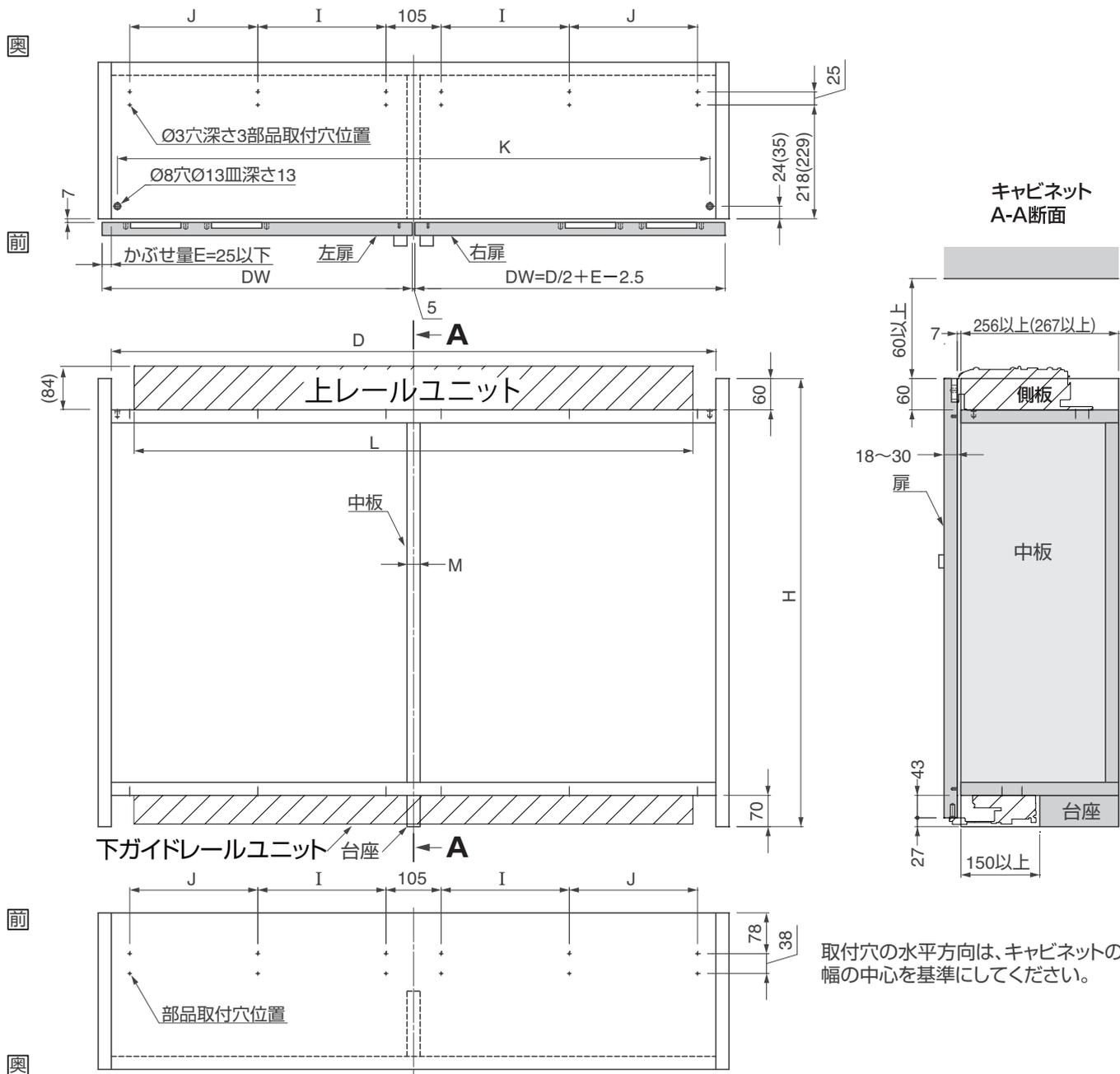
上レールユニットの長さL

部品セット	L
a	1159
b	1259
c	1359
d	1459
e	1559
f	1759
g	1959
h	2159



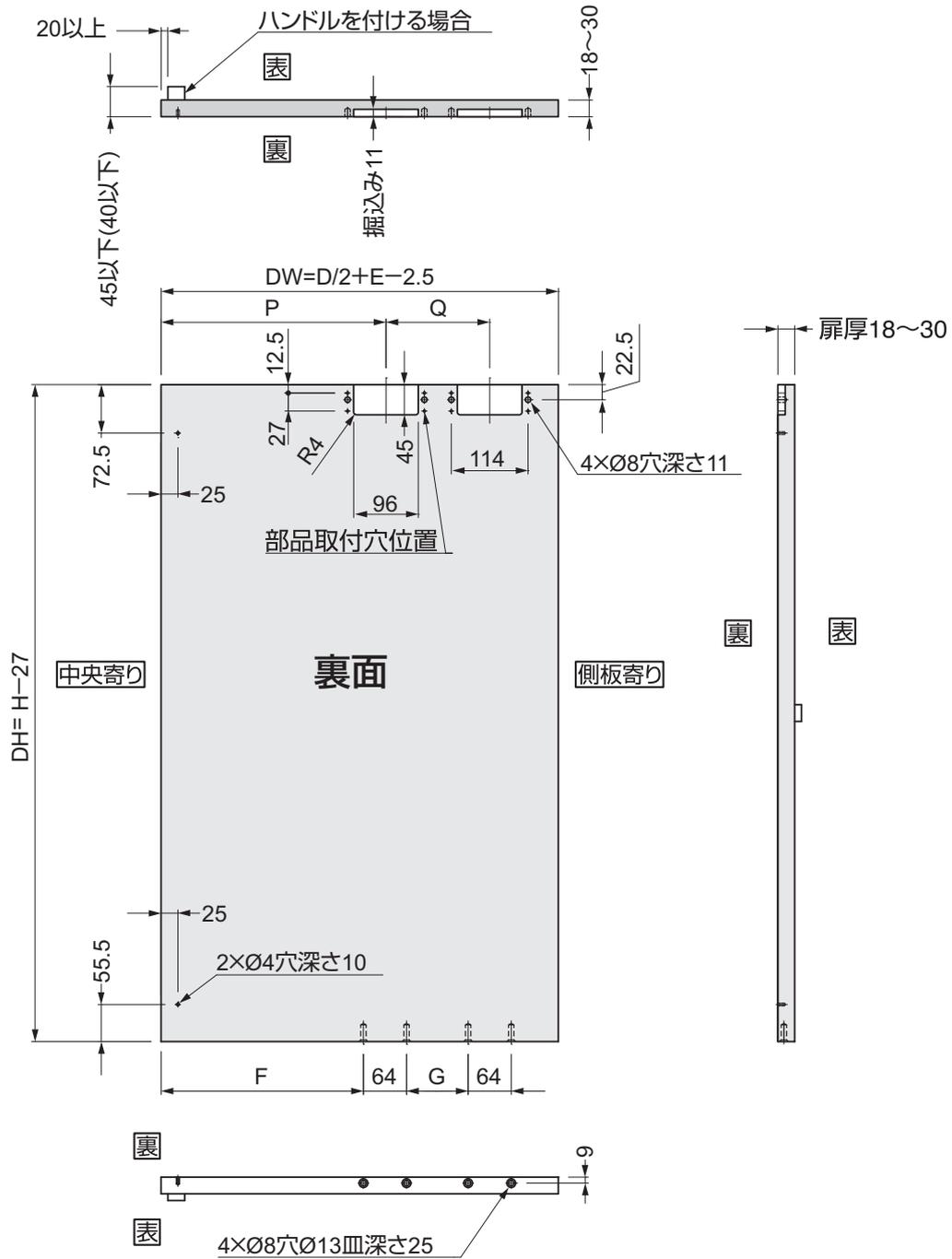
キャビネット加工図

() 寸法は、面付用パーツ⑭を使い、扉取付ブラケット A ④、B ⑤を取り付ける場合



取付穴の水平方向は、キャビネットの幅の中心を基準にしてください。

品番	D	H	I	J	K	L
BSM-120-NDA	1160 ~ 1259	2200 以下	487.5	—	1127	1159
BSM-130-NDA	1260 ~ 1359		537.5	—	1227	1259
BSM-140-NDA	1360 ~ 1459		587.5	—	1327	1359
BSM-150-NDA	1460 ~ 1559	3000 以下	319	319	1427	1459
BSM-160-NDA	1560 ~ 1759		344	344	1527	1559
BSM-180-NDA	1760 ~ 1959		394	394	1727	1759
BSM-200-NDA	1960 ~ 2159		444	444	1927	1959
BSM-220-NDA	2160 ~ 2360		494	494	2127	2159



図は左扉を示します。

右扉はこの図と対称形です。

扉の左右は、キャビネットの前に立って、向かって左側・向かって右側としています。

品番	F	G	H	P	Q	扉質量
BSM-120-NDA	300.5	91.5	2200 以下	334	154	50kg 以下 / 1 枚
BSM-130-NDA	325.5	101.5		359	179	
BSM-140-NDA	350.5	126.5		384	204	
BSM-150-NDA	375.5	151.5		409	204	
BSM-160-NDA	400.5	176.5	3000 以下	434	254	
BSM-180-NDA	450.5	226.5		484	304	
BSM-200-NDA	500.5	276.5		534	354	
BSM-220-NDA	550.5	326.5		584	404	

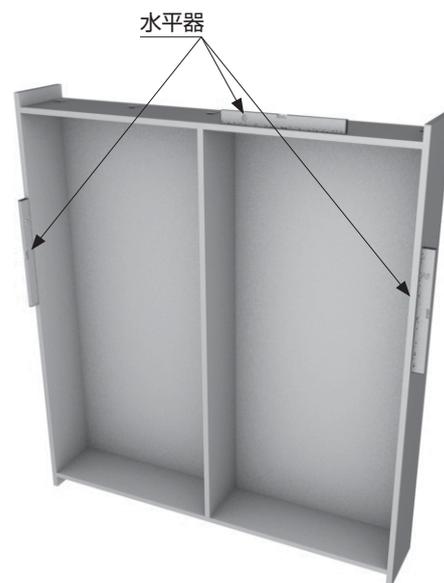
組立・設置の前に、設置場所のスペースを確認してください。

1. キャビネットの水平・垂直および木部寸法を確認します。

- ・キャビネット、扉の寸法は P.3、P4 の「キャビネット加工図、扉加工図」を参考にしてください。

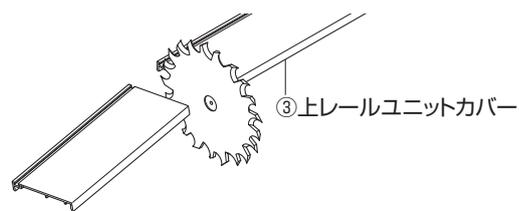
⚠ 注意

キャビネットの水平・垂直が出ていないと、レールユニットは正常に動作しません。
キャビネットは必ず、水平・垂直になるよう設置してください。

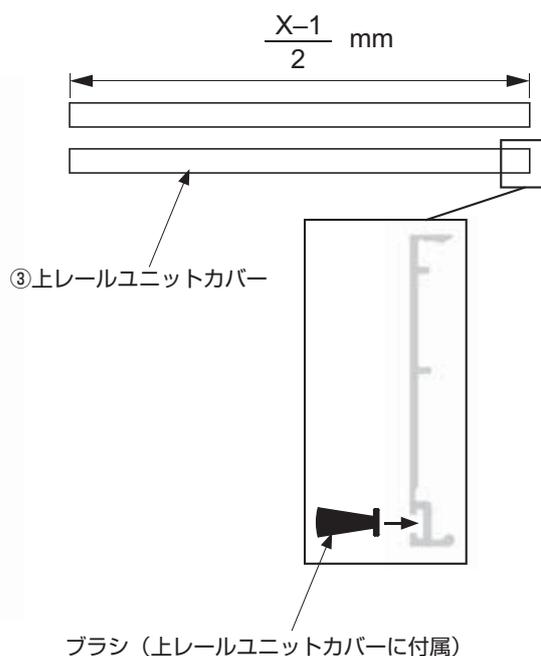


2. 上レールユニットカバー③をカットします。

- ・下図を参考に上レールユニットカバーを 2 本カットします。
付属のブラシも同じ長さにカットしてください。

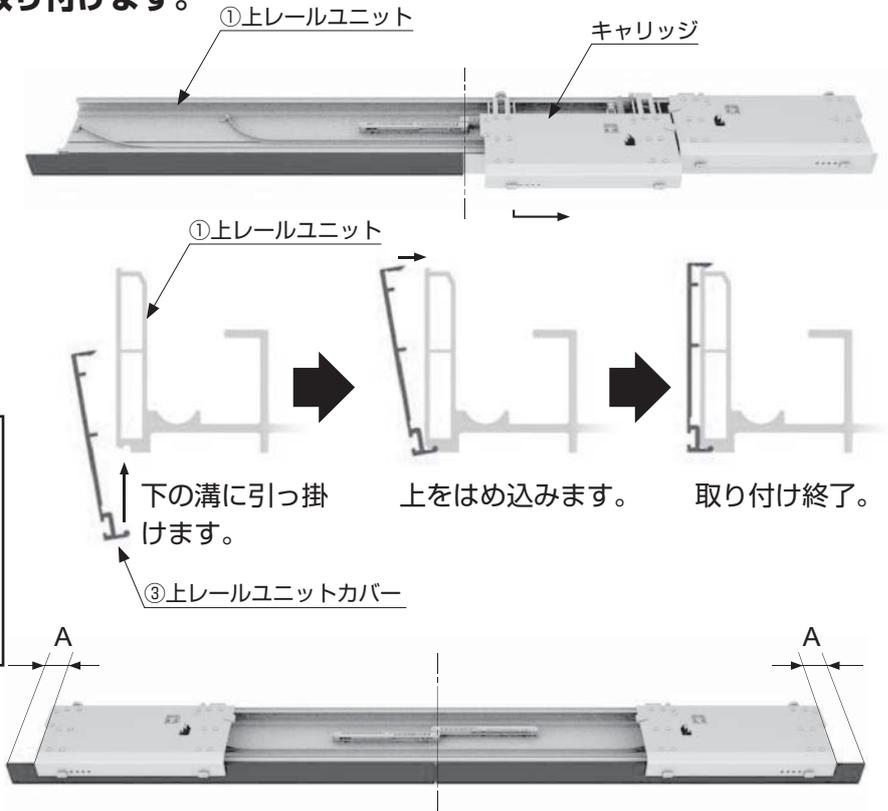
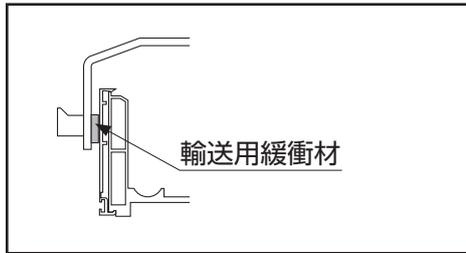


カエリを除去します。



3. 上レールユニットカバー③を取り付けます。

- ・取り付ける側の上レールユニット①のキャリッジを移動します。
- ・右図を参考に上レールユニットカバー③をA寸法が同じになるよう取り付けます。
- ・下図に示した上レールユニット①の緩衝材を必ず外してください。

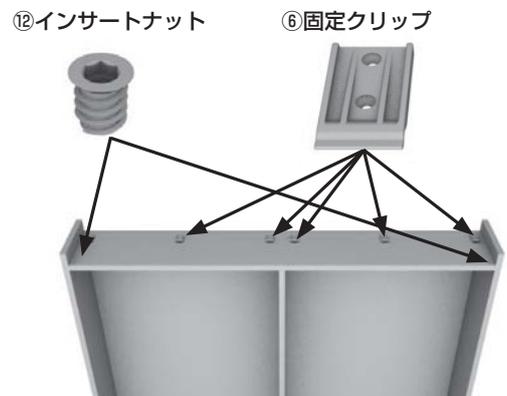


4. キャビネット天面に、上レール固定クリップ⑥、インサートナット⑫を取り付けます。

- ・上レール固定クリップ⑥を皿タッピンねじ (4 × 14) で、キャビネット天面の下穴位置に必要な数を取り付けます。
- ・インサートナット⑫を2箇所ねじ込みます。

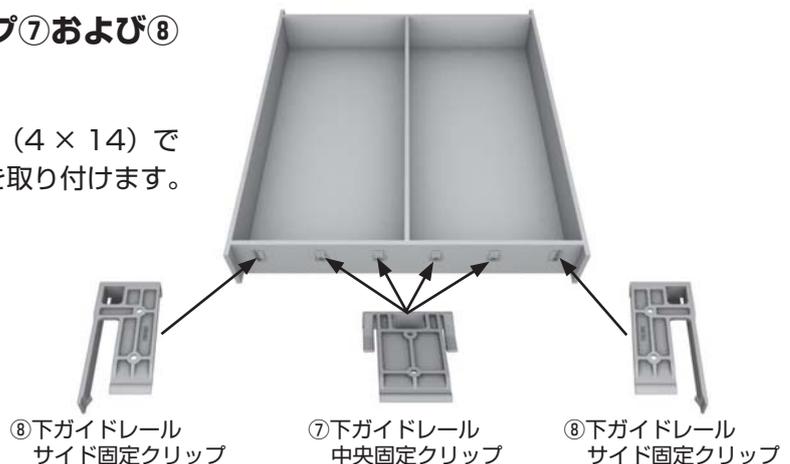
⚠ 注意

扉上部が掘り込みの場合と、面付けの場合、クリップの取付位置が異なります。(P.3 図面参照)



5. キャビネット底面へ、固定クリップ⑦および⑧を取り付けます。

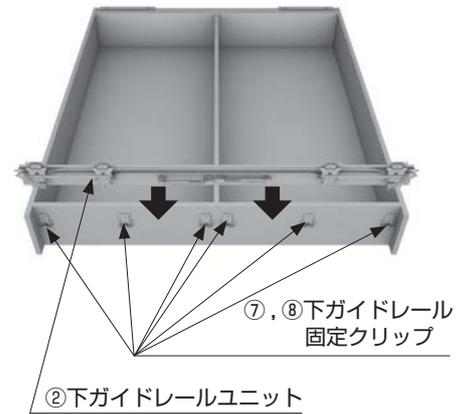
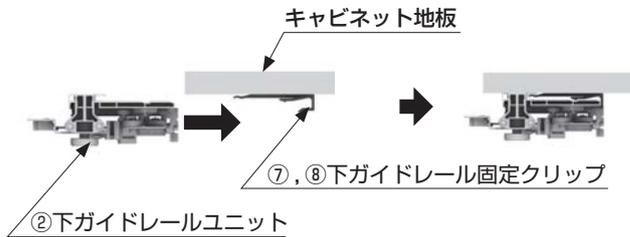
- ・固定クリップ⑦、⑧を、皿タッピンねじ (4 × 14) でキャビネット底面の下穴位置に必要な数を取り付けます。



6. 下ガイドレールユニット②を取り付けます。

- ・キャビネット底面に、下ガイドレールユニット②を前面からスライドさせてください。

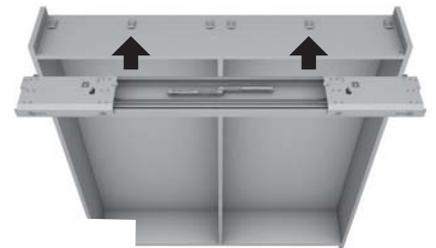
5. で取り付けした下ガイドレール固定クリップ⑦,⑧に、下ガイドレールユニット②をはめ込み最後まで押し込んでください。



7. 上レールユニット①を取り付けます。

- ・キャビネット天面と平行に、上レールユニット①を前面からスライドさせてください。

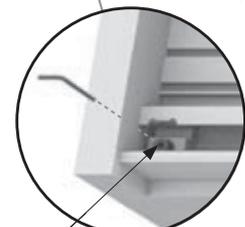
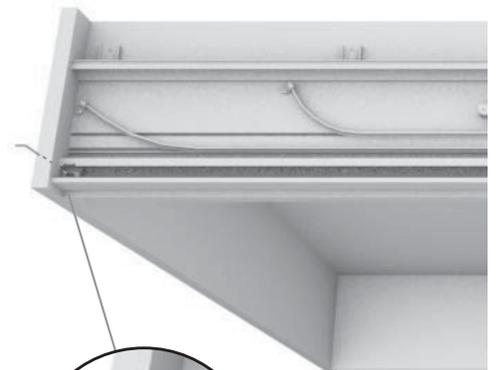
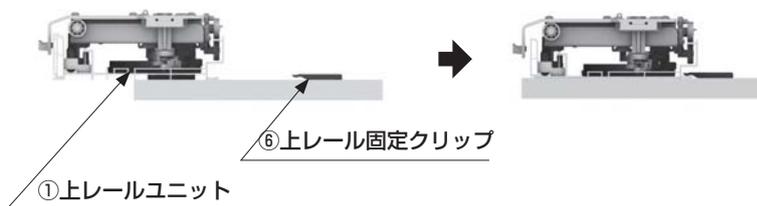
4. で取り付けした上レール固定クリップ⑥に、上レールユニット①をはめ込み最後まで押し込んでください。



⚠ 注意

上レールユニット①の取り付けは、必ず2人1組で作業してください。

上レールユニット①をセットしたら、本体付属の六角穴付ボルト (M6 × 25) で、キャビネット天板にねじ込んだインサートナット⑫と締結してください。



六角穴付ボルト (M6 × 25)

⚠ 注意

電動ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形の恐れがあります。手回しのドライバーを使用してください。

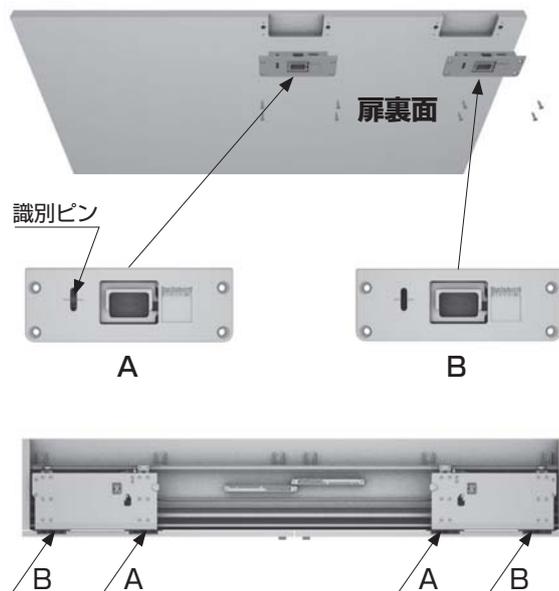
8. 扉取付ブラケットを取り付けます。

8-1. 扉裏面掘込の場合。

- ・各扉上端の掘り込み部に、扉取付ブラケット A ④、B ⑤を扉 1 枚に各 1 ケづつ（計 4 ケ）を取り付けてください。
- ・扉取付ブラケット A ④の取付位置は、扉の中央側の掘り込み部です。
- ・扉取付ブラケットは、十字穴付皿タッピンねじ 4 × 16 で扉と締結してください。

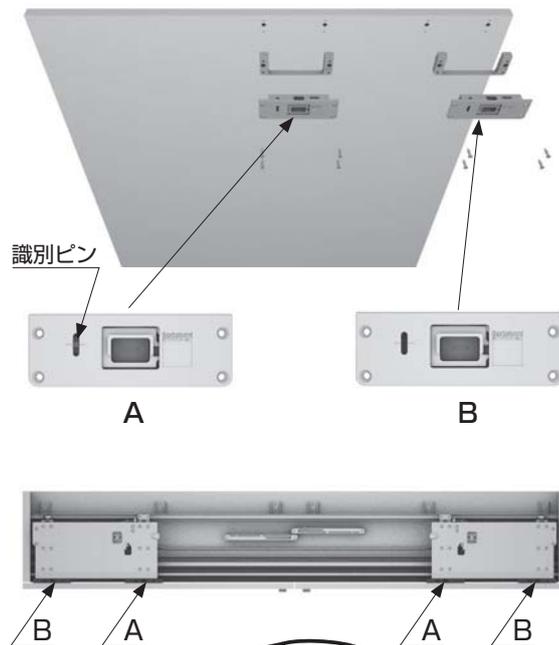
⚠ 注意

扉ブラケット A、B の取付位置を間違えないでください。



8-2. 扉裏面面付の場合。

- ・面付け用パーツ⑭を必ず使用して、8-1 と同様の手順で取り付けてください。



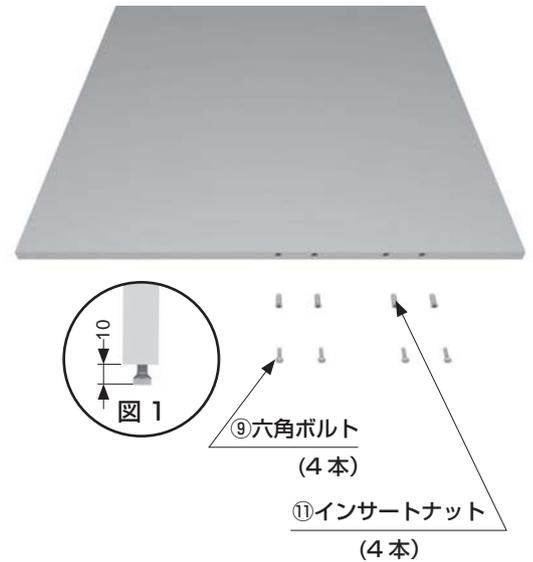
⚠ 注意

電動ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形の恐れがあります。手回しのドライバーを使用してください。

9. 扉下端にインサートナット⑪をねじ込みます。

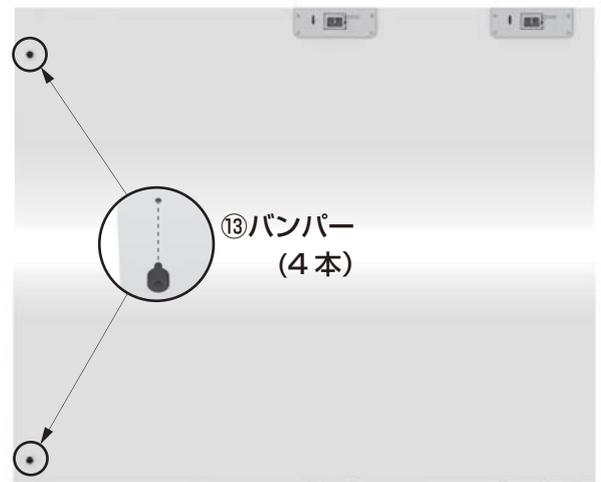
10. 扉下端に扉固定ボルトを取り付けます。

- ・扉下端にねじ込んだインサートナット⑪に、六角ボルト M6 × 22 ⑨を、左右扉各 4 本、計 8 本取り付けてください。
- ・六角ボルトのねじ込み量は、扉下端と六角ボルトの頭部を 10mm 程度にしてください。(図 1)



11. 付属のバンパー⑬を取り付けます。

- ・扉裏面上下の穴にバンパーを打ち込んでください。



12-1. 扉を吊り込みます。

- ・吊込み前に、上レールユニット①のキャリッジを手前に引き出してください。
- ・6. で扉に付けた扉取付ブラケット A・B の各中央凹み部を、上レールユニット①のキャリッジ突起部 2 箇所につまみ掛けてください。

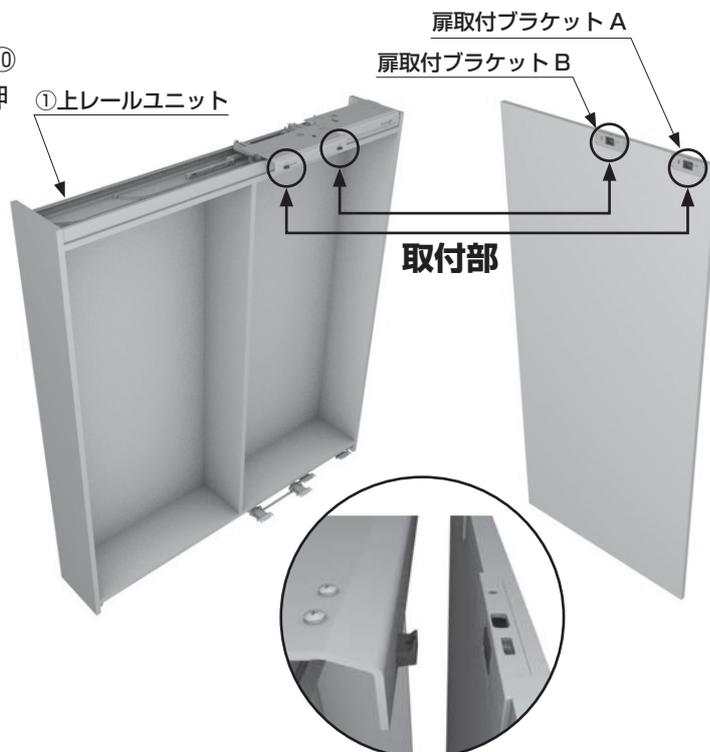
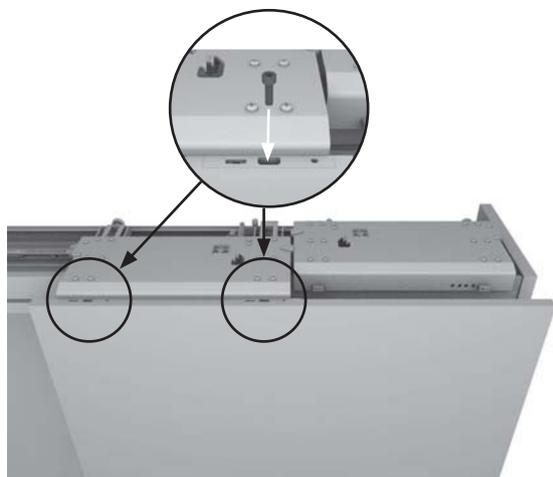
⚠ 注意

扉の吊込みは、必ず 2 人 1 組で作業してください。



- ・扉を吊り込んだら、扉取付ブラケット A・B の上端中央部に、六角穴付ボルト M 5 × 16 ⑩ をねじ込み、上レールユニット①の突起部を押し込んでください。

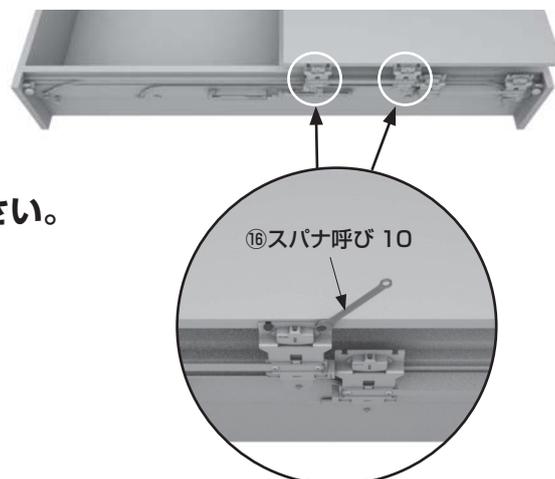
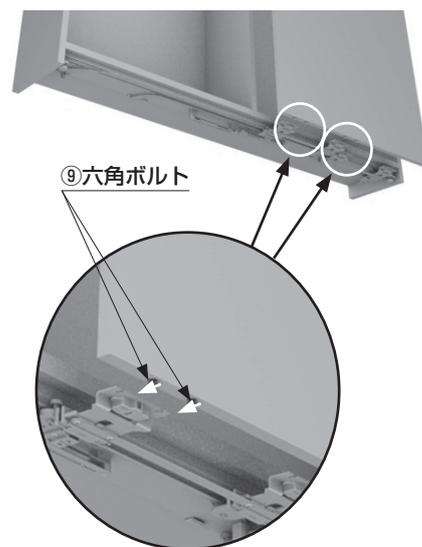
- ・左右の扉に各 2 本、計 4 本のボルトを六角レンチ 呼び 4 ⑮ で締結します。



取付部詳細

12-2. 扉下側と下ガイドレールユニット②を連結します。

- ・六角ボルト M6 × 22 ⑨を、下ガイドレールユニット②アームの切欠き溝に奥まではめて連結し、スパナ呼び 10 ⑮で締め込んでください。



もう一枚の扉を手順 12 に従い吊り込んでください。

13. 扉の動作確認をしてください。

- ・右扉は手前に引き出して左へ、左扉は手前に引き出して右へ、それぞれスムーズに開閉するか確認してください。
その時に、扉の閉じ際・開き際に、ダンパーが働いて扉が引き込むかも確認してください。
- ・扉がスムーズに開閉しない場合は、下記の手順に従って扉を調整してください。

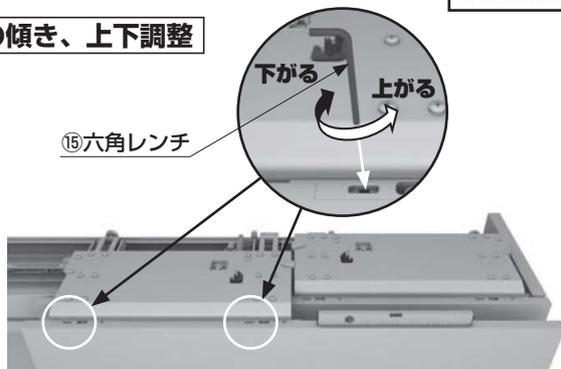


扉の調整方法

調整動画をご覧ください

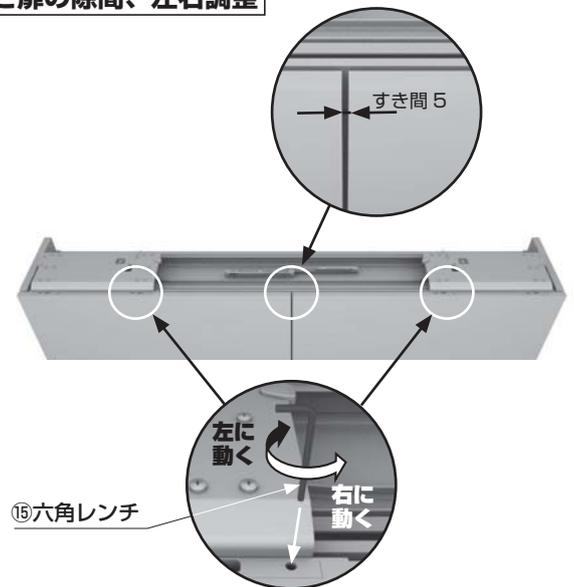


扉の傾き、上下調整

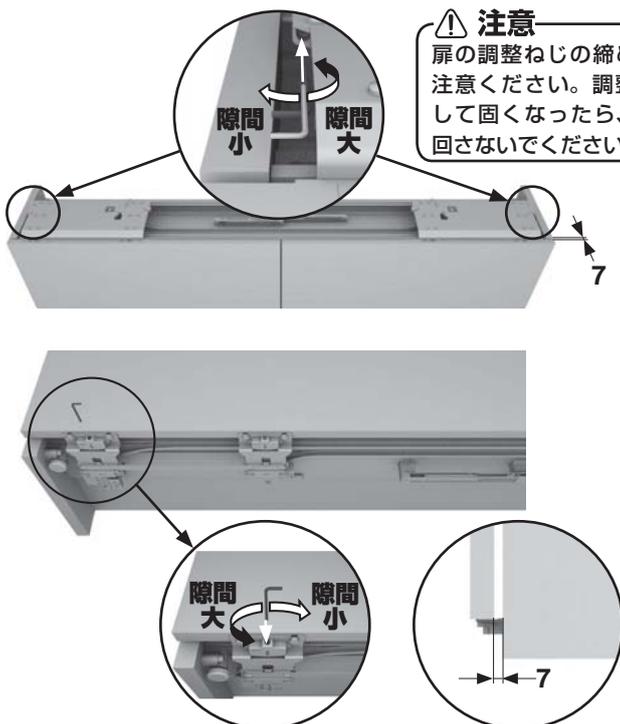


※調整量によっては、扉が最後まで閉まらなくなることがあります。
キャビネットの水平、垂直を確認してください。

扉と扉の隙間、左右調整



扉とキャビネットの隙間、前後調整

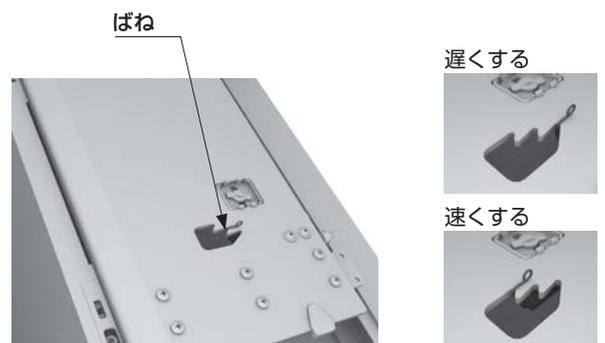


⚠ 注意

扉の調整ねじの締め過ぎにご注意ください。調整ねじを回して固くなったなら、それ以上回さないでください。

扉の閉じ速度の調節方法

- ・ばね末端フックが掛ける位置を変更すると、扉の閉じ速度を調節できます。





* 5 0 5 1 C T M 5 P G 0 8 . 1 *

上記は、製品管理用のバーコードです。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
*ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 *ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<http://www.sugatsune.co.jp/>

2018.01 0623-11